### 心新た。熱き心でチャレンジします!

明日の足利のために

未来を託す人材の育成、教育推進に尽力します!

●健康・福祉を推進する街づくり

高齢者が輝き、安心して暮らせる環境施策の充実!

●地域の産業振興の強化 地場産業の育成、新工業団地の実現を図ります!

災害に備え、より安全な町づくりを目指します!

●市民参加の行政運営を

議会条例の制定により市政報告会など、市民密着形 の開かれた議会活動を目指します!

●主な略歴

議会改革推進協議会委員

· 中小企業対策審議会委員

足利市議会議長

議会運営委員長

· 公設地方卸売市場協議会委員

足利桜門会会員 (日大同窓会)

· 常盤町自治会長(功労表彰受賞)

経 信

昭和十二年七月十

これからも、市民の要望第一で

全力を尽く

自由民主党公認

### 足利市民です♥と

## 言いたくなる街づくりを!

そんな街に私は、 市民の一人ひとりが足利市を想い、 『域全体での子育てを支援しながら、 人生設計の起点と終点になれる街

問題の解決策が





薬物乱用ダメ。ゼッタイ。 薬物乱用の撲滅活動は杉田ひかるも、

### 未来に 光 を。 後援会会員と共に長年取り組み続けている活動です。 足利のために、何が出来るか。

マスコット・ キャラクタ-とりちゃん

《主な経歴》

昭和55(1980)年12月4日生まれ(38歳) 前市議・杉田勉の長男として生まれる 御厨小学校卒業

協和中学校卒業 足利高等学校普通科卒業

武蔵大学経済学部卒業

拳心流会館空手道場顧問 《自己紹介》

剣道(関東大会出場)三段、落語

茶道(表千家不白流)水泳、 ロードバイク、トレイルランニング 好きな言葉…One for all, All for one (一人はみんなのために、みんなは一人のために)

### 杉田ひかるの決意

①足利市を創生する新たな経済基盤を! ②足利市の未来を担う子供達や高齢者のために

### 杉田ひかるの政治姿勢

**①目的達成のために挑戦し続ける!** 

決して負けない強い決意!

②足利市民の皆様の声を代弁!

③子育て世代や高齢者の生の声に耳を傾ける ④迅速に現場に駆けつけ行動する力!

日由民主党公認 

昭和55年12月



皆様の力強い応援 心よりお願い申し上げます。

対応できる本市な介護需要に多様形

本と諸外国の架け橋となりうる人材的とした「留学生特区」を申請、将来

(武足利市駅) R足利市駅

●飯島一弘プロフィール • 足利市立矢場小学校、同山辺中学校 • 県立足利商業高等学校、上武大学商学部卒業 •昭和55年 飯島興産株式会社入社

・昭和63年 進藤初洋先生の秘書として勤務 • 平成15年 足利市議会議員当選 • 平成19年 飯島興産株式会社 代表取締役就任 ・平成19年 スウィーツ&レストラン アンティーク代表

昭和三十二年五月十日生(六十一才)

市民と一緒に活動を続けていきます。 中民との時間と活動を大切にノイドを醸成していきます。 )でいきます。 足利市の財政と きます

昭和48年生まれ 現在45歳(旧姓:宮澤) 足利市立北郷小/北中/栃木県立足利南高校卒業。夫と息子2人の4人家族。

でれまでの活動。
きた保育所保護者会長/足利市立北郷小学校 PTA 会長/足利市小中学校 PTA 連合会副会長/栃木県 PTA 連合会教育課題委員長/

日本 PTA 全国協議会栃木県母親代表 / 栃木県立足利高等学校 PTA 会長(女性初) / 名草 F Cコーチ(サッカー審判2級) / 持宝院総代

| | 海上自衛官、両毛ヤクルトでヤクルトレディ、とちぎコープ利保店、水道検針員を経て、足利市議会議員

# 観光街づくり

し文化を広めていきます。 豊かな自然を未来の子どもたちに残し、 ティづくりを推進します。 に取り組みます 人づくり

を入れていきます



無所

和四十八年六月十五日 (四十五歳)



### Active for the future

# す! 元気な足利!!



~ 市民目線で、市政を厳しくチェック! ~ 実績

○足利市議会議員初当選

〇広報委員会委員長就任

○決算審查特別委員会副委員長 ○教育経済建設常任委員会副委員長

〇あしかが未来倶楽部(最大会派)副幹事長

〇総務企画防災常任委員会委員長

〇民生環境常任委員

●にぎわい創出で刀剣展

●産業雇用振興であがた駅南産業団地 ●子育て環境整備で子ども医療費拡充

約束

●日赤前運動公園の利活用

●文化遺産を生かした観光振興 ●足利の顔JR両毛線足利駅の 周辺整備

笑顔あふれる足利をめざし



和37年7月5日生(56才)

笑顔あふれるやさしい街に。

●現在のボランティア活動など ボランティアグループあしかが子育て応援ネット/前進山辺中学校地域支援本部/足利市学校支援ボランティア/足利市PTAOB会/

足利市家庭教育支援チーム/夢ひろい/織物の街あしかがコミュニティ/栃木県隊友会足利支部北部地区幹事長/あしかが学校図書館よくし隊/足利ライオンズクラブ

### 現役ママの視点で、 子育て支援と教育の向上に 取り組みます。

子どもたちの笑顔は「街の未来」。 子育てしやすい環境と、

子どもたちが安心して学び、 遊べる環境を整えます。

プロフィール

●昭和54年足利市伊勢町2丁目生まれ、39歳

中央大学商学部経営学科卒業 ●社会福祉士、元介護施設勤務、元青年海外協力隊員

●平成27年4月 足利市議会議員に2期目当選

●相生小学校、第三中学校、栃木県立足利女子高等学校卒業

福祉・高齢化問題に 取り組みます。 お年寄りや障がい者の笑顔は

社会福祉士のプロの視点で

「街のやさしさ」。すべての市民が 将来にわたって、健康で安心して 暮らせる環境を整えます。

だまっていては、何も変わりません。 皆さまのご意見・ご要望を市政に しっかり届けます!!

ホームページアドレス・ kanekohiromi.com



昭和五十四年五月 十五日生(三十

九才

所

# 青少年に どもに

の 吉田はるのぶプロフィール

現 足利市公共サービスユニオン特別執行委員 ●趣味…釣り・カメラ ●好物…ソースカツ丼

高齢者に

安心を

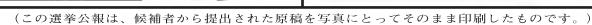
晴れ晴れとした未来を働将来を担う子どもたちに とした未来を働く れるまちづくり まちづくり 四本柱 いきいきと暮らせる ●1957年 吉田晴保(県議)の長男として生まれる ●1980年 足利工業大学工学部卒業
●1980年 足利市水道協会入職 ●1984年 現 公益財団法人足利市みどりと文化・スポーツ財団入職
足利市民ブラザ・足利市立美術館・足利市民会館に勤務 ●2011年 同 退職 勤務年数/26年9ヶ月
●2011年4月 足利市議会議員初当選 ●2015年4月 足利市議会議員当選(2期)
●現 自治労栃木県本部特別執行委員 公共サービス民間労組評議会特別幹事 現 連合栃木わたらせ地域協議会議員懇

信頼観あふ

一年四月十四日生

和三十

立憲民主党



足利市選挙管理委員会

# なぎは、すぐ使えます!

豊富な経験・行動力 足利市議会会派「あしかが未来倶楽部」 目指します

- 西部地区への北関東自動車道スマート IC の誘致促進
- 結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援
- 学校教育の充実及び小中学生の学力向上
- 元気な地場産業の推進と新たな企業誘致の促進
- 高齢者や障がい者にやさしいまちづくりの推進

|略歴| 足利市五十部町生まれ。三重小・三重中・県立足利高等学校卒業 元足利市職員:市民体育館長、社会福祉課長、秘書課長、教育総務課長、福祉部長 企画部長(三役不在の時、市長職務代理を務める)市立美術館館長(嘱託)

卓球、将棋、ペタンク、ゴルフ、絵画鑑賞



自由民主党公認

郎。

- ●現在 足利市議会議員

市の重要案件や将来課題につい



市議会議員としての2年間、

市民の皆様の「声」に

適切に対応することを第一に心掛け

# 誰にも負けない!この足利への思い!

環境 教育文化を元気に 健康福祉を元気に



H

(六十三歳

わたなべ

悟は約束し

お約

市民目線で足利市と小俣地区の現状と将来を考えています。 これまでの経験をもとに、若者から子育て世代、現役世代そして まだまだ元気な同世代の皆様と共に、

- ▶西部地区にスマートインター建設で便利な高速移動を…
- ▶産業団地開発で企業誘致をすすめ、働く場の確保を…
- ▶豊かな自然と歴史遺産を生かし、観光産業の発展を…
- ▶子育て環境の一層の充実を…
- **▶長寿社会を支える制度と公共交通網などの整備を…**
- ▶隣接する群馬県・桐生市と共同で地域基盤つくりを…

- ●体育館(旧小俣公民館)の早期建て替え
- ●桐生川の改修により残る旧河川の再利用
- ■国道50号へのアクセス道建設 ●デマンド方式による便利なバスの運行

暮らしやすい足利」をつくる一歩であるとの思いで

小俣公民館 南分館の有効活用





9条改憲ノー・消費税10%中止!

○現在民生環境水道常任委員○市立東小・山辺中学校卒業○水戸赤十字高等看護学校卒業○足利市議会議員5期○足利市議会議員5期○足利市議会議員5期 産業廃棄物処分場建設に

利用料の軽減 学校給食費の無料化 国保税の引き下 住宅リフォー 高齢者の交通手段の制度の復活・拡充 高校3年まで拡大医療費の窓口無料化 療費の窓口 世帯2万円) ム助成 拡

財源はあります 積み立てた各種基金160億円の 部を使えば実現できます。

日本共産党

953年3月29日生(66歳)

# 市政改革を訴え続けた8年間 ぶれない!

(信念は一つ、付和雷同 は許さず)

媚びない! 議案には常に是々非々 で賛否を表明)

投げ出さ ない!

(子育で・介護の現場を 知るからこそ、改革を あきらめない)

### ○ 二期8年間の実績!

【実現した公約】

- ・子ども医療費年齢枠の引き上げ
- 市民参加のまちづくり
- ・骨髄移植ドナー登録助成制度創設
- ・西部多目的運動場(あしスタ)設置

○ 三期目の挑戦! 断固やるべき!

・行財政改革の更なる推進

(市民会館等4大公共施設更新間近)

・国や地域を誇りに思う人材育成 ・信頼される議会への改革推進

### 小林たかひろ

【プロフィール】 足利市立山前小学校卒業 足利市立西中学校卒業 ·足利商業(現·清風)高校卒業 茨城県立畳高等職業訓練校

現在、小林畳店代表取締役 元(社)足利青年会議所 第 49 代理事長 元足利商工会議所青年部 副会長

独協大学附属病院 病気の 子どもの会「ひまわりの会」 副会長 あしかが未来倶楽部政調会長

3人の子どもの 父親として 現場で働く 畳職人です!

和42年2 月 21 日生 52 歳



# あとからくる者 のために

## 若い力 未来を拓く 33才さらなる挑戦! 世代をつなく架け橋に

一若い世代がしっかり市政と向き合い、世代を越えて支え合うまちづくりを目指します!-

子育で支援・教育の充実

反

あなたの1票をおぜき栄子に

子育てに心強い支援体制の充実や

家庭と仕事の両立で親子の夢を育 むまちづくり 女性の活躍推進

男女共にワーク・ライフ・バランス

が図れる雇用環境づくり

### ニーズに合わせた整備の強化で 介護負担の少ないまちへ

社会づくり

安心して暮らせる社会 生活の"足"の確保や買い物支援など シニア世代が将来に不安を感じない

医療・介護・福祉の充実

質の高い医療体制や地域の介護

母から子へ つなぐ・・こころざし

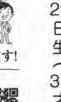
「いつも犠牲になるのは弱い立場の人達、私は、その人たちの役に立ちたい 必ず母の言葉が原点にあります。

まだまだ未熟な私ですが、初心忘れず、一生懸命勉強をして、元気に全力疾走がんばります!

◇惠愛会 青木病院勤務 足利医師会付属准看護学校卒業 准看護師免許取得

◇息子(11才) 8年前よりシングルマザ-

◇太田市医師会太田看護専門学校卒業 正看護師免許取得 獨協医科大学病院勤務 ◇医療法人 長崎病院勤務 中島まゆみホームページ http://kirari-mayumi.net



昭和60 年 33



11月29日生( 才







元 栃木県市議会議長会会長 元 全国議長会理事

第51代足利市議会議長

私と一緒

1

- 元 関東議長会栃木県支部長 教育・経済・建設常任委員
- 公共施設特別検討委員長 http://kuro39.com

川と山との自然の調和◎歴史と文化の薫る街、

◎一人一人の豊かな暮らし、 ◎物づくりができる企業や

心豊かな社会環境の

社会を愛する教育を。国際社会を生き抜く力と

昭和二十三年四月十六日生 七十一才

4

目由民主党公認

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

足利市選挙管理委員会

プロフィール

- ●昭和42年足利に生ま
- れる ●大正町在住 ●毛野中、足利南高卒業 ●日本工学院八王子専門
- 学校卒業 滝沢ハム(株)入社 勤続25年
- ・(株)ニッコクトラスト 入社勤続3年 • 公明党足利支部 副支部長

□振味/音楽鑑賞 口資格/調理師免許



病気予防・医療用ウ 災害 h 「ふわふ 医療費無料化 ツグ 還元な わド づく

療費無料化を高校生まで拡充が夢と笑顔いっぱいの街 で安全 0 1= 0 ある遊び場設置 0

走

明

党

日生

アメリカで4年間の留学・大企業で6年・中小企業で12年・PCスクールを起業して20年

・ボランティアとして青年会議所で11年・消防団で17年・国際交流協会で14年

そして市議会議員12年・本年最大会派「あしかが未来倶楽部」会長に就任

これらの経験を活かし、足利のために頑張ります。

・まちづくりプラン・・・

コンパクトで住みやすいまちづくり

・経済活性化プラン・・

地域経済の活性化 地域ブランドの開発・農産物のブランド化、グローバルな対応 新産業団地にロボット・エネルギー産業誘致

・福祉・医療・教育プラン・・

社会基盤の充実

高齢者、子供の快適な生活環境整備 ICT教育の充実 少子高齢化対策の長期ビジョン

檢索 足利市議会議員候補者

おぎわ

自由民主党公認

和三十三年五月一

日生

2

ちぎ

が

あ

れ

宿泊客や朝の

木節

# 足利に夢と希望を

安定した行政運営の実現

教育・福祉の充実した環境づくり 安心・安全の地域づくり

安定した雇用が約束される産業づくり

### PROFILE

- 斎藤昌之(さいとうまさゆき)
- ・昭和30年5月14日生まれ ● 現在所/栃木県足利市山川町935-1
- 歴 東京農業大学(応援団長を務める 明治大学大学院(公共政策)
- ●趣 味 音楽鑑賞·単重 ●経 歴 定利市議会議員(3期)

### 今、地方議員の資質が問われています。

0

な

皆様からの行政への意見、そして不安や不満の声を皆様 に代わって届け、行政へ反映させることだと私は考えます。

「さいとう昌之」は、ふるさと足利市を地方分権に対応でき る街に、もっともっと誇れる街に、もっともっと住み良い街 に、そんな強い信念をもって活動する覚悟があります 皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。

# さいとう昌之

自 月 + H

# 足利の未来はみんなで変える

# 足利をげんきにするプロレスラ

### 安心して生活できる"足利"

●近居・同居を推奨する住宅補助制度を導入します。

●老後も住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組を作ります。 ●防災訓練・教育の充実で災害に強いまちを目指します。

働きやすい豊かな"足利"

男性の働き方改革による出生率向上を目指します。

人が集う魅力ある"足利"

●渡良瀬橋や緑地公園のライトアップで夜景観光を推進します。 ●博物館&ガイダンス施設を樺崎寺跡周辺に整備します。

その他

議員提案条例の制定を推進します。

●公園や公共施設にカフェやショップを誘致します。 ●小中学校で足利の歴史や魅力を学び足利愛を育みます。

末吉としひろの約束



属

# 活力ある街づくり! 全力投球で!!

子どもから、高齢者まで、あらゆる世代を満足に!

実績と行動力の大きく貢献できるのとめ、足利市 できるの、足利市の お . ත

る とり

ます。
・
の架け橋として、努力しの架け橋とは面見力が欠かせりには市民力が欠かせりには市民力が欠かせる。 してまいりくりのため、せません、おの行づく

策に取り組みます。●地元企業の活性化・企業誘致を●地元企業の活性化・企業誘致を てまいります。教育・文化の更なる向上に努め 「ひと」と「ひと」が輝くまちに 延伸 す 援努をを ◎元足利市議会議長 ◎元足利市監査委員 ◎元足利市農業委員 ◎足利市議会議員(6期) ◎自民党足利支部 政調会長 ◎衆議院議員·経済財政政策担当大臣·茂木敏充新成研·会長(支援議員連) ◎足利市議会議員(6期) ○足利市国保運営協議会 会長 ○足利市環境審議会 会長 ○白鷗高校PTA·OB会 会長 ○白鷗中学校(足利学園中等部) 同窓会長○栃木県国民健康保険運営協議会会長○栃木県自衛官募集相談員連絡会(足利・佐野)支部長○足利市ソフトボール協会副会長 ◎陸奥部屋(元大関 霧島)両毛後援会 相談役

年時代」を向かえ健康寿命の高齢者対策として「人生」(

自由民主党

昭和二十三年五月四日生(七十才)

# 次の時代 みらい創造!!

見る 市民の首様がどのようなことで、困っているのか 必ず現場を見に行きます。

がとうございます。

ました。

でございます。

日頃から栗原おさむの議員活動・政治活動等

に対しまして、ご支援・ご協力を賜り誠にあり

お蔭をもちまして、第3期目では第69代副

議長、議会運営委員会委員長、最大会派幹事長 に就任させていただき、それぞれの立場で中心

的な役割として十分な成果を挙げることができ

今後とも、みなさま方のご意見・ご指導をい ただきながら、市民目線に立ち、初心を忘れる

ことのないように、さらに精進してまいる覚悟

みなさま方の力強いご支援を引き続き賜りま

すよう、よろしくお願い申し上げます。

必ず要望をお聞きします。

栗原おさむ

必ず言います。

相談された方に担当記書と話し合った内容と結果を 必ず答えます。 ひとづくり 〇子ども・子育て支援の充実を目指します。

○いじめ・不登校問題解決を目指します。 ○公共施設の最適化に全力を尽くします。 ○観光を更に推進し交流・移住人口を拡大します。 ○市民力による安心安全なまちをつくります。

○頑張っている地元産業を守ります。 ものづくり

○新産業の新規参入等に全力を尽くします。 ○農業の6次化による儲かる農業を創出します。

○小中一貫教育の実現を目指します。

○財政健全化行政改革に厳しい目で望みます。 ○職員力を発揮したスピーディーな市役所をつくります。 ○議会改革による開かれた議会をつくります。

自由 民主党

£ + 六歳)

昭和三十七年五月 吾日

優先順位の「一番」は

いま、消費税増税や国保税の引上げという、 市民生活を脅かす危機が迫ってきています。 日本国憲法9条を壊そうとする動きも続いてます。 皆さんの「生活を守る」こと。 こんなときだからこそ「くらし・福祉」を最優先にする 市政実現のために全力を尽くします。

復活・拡 ④学校給食費 Ø) 者 拡充 フ 0 せ 交通 物 オ ŧ 0 す 無料 手 段 化 0 成 拡 制

度

こども 高校3 護保険料 年 医 ま療で費 拡 0 利 大窓 用 料 0 料 軽 化

国 一世帯2万円) N 0 税 めざすこと 0 引 げ

やすい環境整備」の推り子化対策として、「

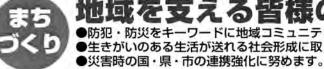
進産

年四月十五日生



日本共産党



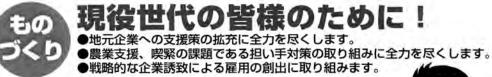


### ●防犯・防災をキーワードに地域コミュニティの更なる充実を図ります。 ●生きがいのある生活が送れる社会形成に取り組みます。



若い世代・子供達のために ●学力向上と健全な心と体を育てる環境づくりに取り組みます。

●家庭、地域、学校が一体となった教育の向上に取り組みます。 ●若い世代の皆様と一緒に未来への夢を共有していきます。





民主 党

1966年 足利市生まれ 南小・山辺中卒 県立足利女子高卒 群馬大学工業短期大学部(夜間)卒 群馬県・栃木県での会社勤務を経て現在、日本共産党足利市委員会副委員長 53歳 愛猫家 学生時代には足利 YMCA で活動。フィリピンのハンセン病患者の村でのワークキャンプに参加。 30代で両親が相次いで脳梗塞を発症し、働きながらの介護を経験。 東日本大震災による原発事故をきっかけに、反原発のアクションに参加するようになる。

0

足利市選挙管理委員会



皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。 2期8年間、女性の視点から議会質問を重ね、子育て支援、教育、福祉、安全 安心の街づくりなど皆さまの声を市政に反映させてまいりました。 これからも安心して生活できる街、女性の輝く街、元気な足利の街づくりに 一生懸命取り組んでまいります。

今後とも、皆さまの力強いご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

### 

- 子ども医療費助成制度の高校生までの拡充
- 保育園・幼稚園・小中学校の給食費無料化
- いじめ・不登校対策の推進
- 健幸寿命を延ばすため、生活習慣病やがん予防対策の推進
- 新たな産業団地を造成し、雇用の拡大
- 地場産品の地域ブランド化の促進

プロフィール (暗画)

1956年 11月生まれ 1975年 県立宇都宮女子高等学校卒業 1977年 國学院大学栃木短期大学卒業 2002年 栃木県小中学校事務長退職

使いません! 2010年 公明党足利支部副支部長 2011年 足利市議会議員初当選 現役職教育·経済·建設常任委員会委員長 市民会館等公共施設検討特別委員会理事 国民健康保険運営協議会会長代行

公明党は

選挙カーを



昭和三十一年十一月十二日生

### 「誠実一路」希望あふれるまちづくり!

私は7期28年にわたり、公明党の立党の原点である「大衆ととも に語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」という精神 で、皆様の声を市政に届けて参りました。これからも一人の声を 大切に全力で働いてまいります。皆様のご支援を何卒よろしく お願い申しあげます。

### 平塚しげるは推進します

安全安心 防災対策を充実し、災害に強い街づくり 健康福祉(安心できる介護、認知症予防の推進

教育子育で、子供たちが生き生き学ぶ学校づくり 産業観光 産業や観光を振興し、若者の雇用の促進

プロフィール

昭和29年 足利市大久保町生まれ 昭和47年 栃木県立足利高等学校卒業

昭和51年 中央大学理工学部卒業 昭和51年 | 財関東電気保安協会 入社 平成 3年 足利市議会議員初当選 (現在7期)

- · 総務企画防災常任委員会委員長
- · 公明党栃木県本部幹事 公明党栃木第5総支部長
- ·公明党足利支部長 資格 防災士、第3種電気主任技術者,



足利市議会議員選挙

忘れずに投票しましょう

期日前投票をされる方は、投票所入場券裏面の宣誓書に あらかじめ記入してお持ち下さい。

▶ 投票日に、用事などで投票所へ行くことができない方は、投票日前日までに期日前(不在者)投票を してください。

### 〔場所・期間・時間〕

- ○市役所市民ホール (本庁舎 ] 階)

  - 期間/4月20日(土)まで時間/午前8時30分~午後8時
- ○各公民館
  - 期間/4月19日(金)まで時間/午前8時30分~午後5時

### 〔投票に必要な物〕投票所入場券 (未着の場合は不要)

- ◇…期日前(不在者)投票をするときは、宣誓書(投票日当日に投票することができない事由等を記入 する)を書いて提出していただきます。
- ※ 詳しいことは、選挙管理委員会(電話 20-2236)へお問い合わせください。